

KIBO NO NIJI きぼうの虹

発行所
北海道大学生協同組合
札幌市北区北8条西7丁目
教職員委員会編集
電話 011-746-6218



きぼうの虹フォトコンテスト特選作品
「一日の終わりに」 亀山武志さん (遺伝子病制御研究所)

主な記事紹介

- 二面・三面 湯けむりから見える現代人の健康 最終回「その他の療養泉・成分に特徴のある温泉」
- 四回 **第3回フォトコンテスト「北大百景」審査結果発表!!**
- 六回 **こころの健康を考える 35 2015夏号**
- 七回 **植物園に行こう 第3回**

北海道大学大学院 大塚 吉則
教育学研究教授
北海道大学北方生物園 加藤 誠
教育学研究員 渡邊 誠
フィールド科学センター植物園 加藤 克

北大生協では、持続的発展可能な社会の実現のために、環境に関する取り組みを幅広く行っています。学生委員会では、その一環として6月北大祭で毎年「ごみナビ」活動を実施しています。本誌では、この活動を紹介すると同時に、この活動を通じて感じたことを述べさせていただきます。

ごみナビは、大きく「ごみのナビゲート」と「ごみ問題について知ってもらおう活動」のふたつに分けられます。「ごみのナビゲート」とは、北大祭期間中、ごみ箱にごみを捨てて来た人に対して分別をナビゲートする活動です。学生委員会では例年いくつかのごみ箱でのナビゲートを担当し、北大祭事務局と共同で活動しています。今年は大野池前と、十三条交差点前のごみ箱で行いました。今年も、ごみを捨てて来た方に「そのごみは、このごみ箱に入れてください」というように指示するのではなく、あくまで「分別をお願いします」と言って分別を促し、自動的に分別してもらおうことを目指しました。そのため視覚的に見やすく分かりやすい分別看板と、分別してもらいやすいごみ箱づくりを心がけました。結果、多くの参加者に、自発的にごみを分別してもらえることができました。自分

たちが中心となって問題解決のために活動する一方で、一緒に行動してもらおうためには、こちらから呼びかけるだけでなく、参加者に一緒に考えてもらい、共感を広げていくことが大切だと感じました。「ごみ問題について知ってもらう活動」とは、一般社会でのごみ

問題について知り、考えてもらう活動です。今年ストラックアウトとクイズラリー、さらに展示企画を行いました。ストラックアウトでは、ごみ分別の種類に当てはまるごみが描かれた的にボールを投げってもらう企画を行いました。クイズでは、一般社会でのごみ問題やごみ分別に関するクイズを出し、マグネットをプレゼントした

Opinion!

学生委員会の大学祭のごみナビを通して

北大生協学生委員
(法学部2年)

内田 悠介

り、びゅんびゅんゴマを作ってもらったりする企画を行いました。ちなみにマグネットは、使用済みのペットボトルキャップを利用して作られています。展示企画では、ごみ問題や分別方法を知ってもらうためのパネルや、お菓子の袋で作ったリサイクル品を展示する企画を行いました。特にリサイクル品は、多くの来場者の目を引いていました。

他にも学生委員の一年生を中心に、環境戦隊ゴミナビジャーショーを行い、子供を含めた幅広い世代の方々に、楽しみながらごみ分別の大切さを知っていただく活動をおこなっています。

ごみナビの活動を通じて、北大生だけではなく地域の方を含めた多くの人と交流することができました。普段は北大生対象の活動が多いですが、北大が立地している札幌地域にも貢献していく活動が増えていくと、生協学生委員会としてもっとレベルアップできると思います。ごみ問題を含めた環境問題など、私たち学生が主体となって地域住民と一緒に行動していくべきことがたくさんあると思っています。引き続き北大周辺も巻き込んでよりよい生活の実現のために頑張っていきたいと思っています。

新シリーズ 湯けむりから見える現代人の健康

最終回

その他の療養泉・成分に
特徴のある温泉

北海道大学大学院教育学研究院教授 大塚吉則



今まで取り上げてこなかった療養泉、療養泉ではないけれど成分に特徴のある温泉についてご紹介します。

1. 単純温泉

かつて単純温泉は日本では最も多い泉質でした。現在は高深度掘削の都会型温泉が増えたため、ナトリウム塩化物泉（食塩泉）が一番多い泉質になっています。さて、名前は「単純」ですがその効能は多岐であり、有名な温泉も多く、石和温泉、下呂温泉、道後温泉、湯布院温泉なども単純温泉で、道内では、カルルス温泉、十勝川温泉、また層雲峡温泉、阿寒湖温泉などでも湧出しています。

成分が一定の基準値に達していないため身体に与える刺激が少ないので、利用範囲が広く万人向きの温泉です。含有成分が少ないため、例えば薄い食塩泉、薄い炭酸水素塩泉などみな単純温泉と呼ばれているので、その組成は皆異なる様々です。その中でpH5以上単純温泉をアルカリ性単純温泉と呼んでおり（北湯沢温泉など写真1）、美肌の湯としても知られています。病後、外科手術後などの回復期、静養に適します。「中風の湯」、「神経痛の湯」などとし

て知られています。

長野県の鹿教湯温泉は昔から「脳卒中の湯」として有名な単純温泉です。それは、かつて河原に湧く温泉に浸かりに行くため、旅館から階段を下りなければならず、また病氣治癒祈願のために46段もある階段を上ってお祈りに行くなど、自然環境そのものがリハビリに最適だったからです。

適応症は泉質により規定されてくるわけですが、温泉の効能は温泉地の地勢、気候、利用者の生活状態の変化など、色々な因子が絡みまますので、温泉の成分のみではその効用を決定することは困難なのです。

2. 硫酸塩泉

代表的な硫酸塩泉としてナトリウム硫酸塩泉（芒硝泉）、カルシウム硫酸塩泉（石膏泉）、マグネシウム硫酸塩泉（正苦味泉）があります。いずれも保温効果が大きく、さらには降圧作用があり、高血圧症、動脈硬化症などが良い適応症で、昔から傷の湯としても知られています。

芒硝泉、正苦味泉は飲むと便秘に効きます。石膏泉は入浴後、肌がツルンと滑るような感じになります。ベビーパウダーを塗った感

じでしょうか。美肌の湯です。

3. 放射能泉

さて、原発事故以来、放射能と聞くと神経質になってしまいました。療養泉の仲間に放射能泉というのがあります。俗にラジウム温泉と呼ばれるもので、主体はラドンとトリロンです。皮膚からの吸収がよく、また、呼吸により吸入されます。尿酸の排泄を促すため「痛風の湯」と呼ばれています。以前にはラドン温泉というラドン発生装置を設置した公衆浴場が存在していましたが、最近あまり見かけなくなりました。本物の温泉が各地に掘削されて利用されるようになり、人工的なものは消えていったのでしょうか。

放射能には発癌作用があることは周知の事実です。放射能を持っている温泉に入ると癌が発生しやすくなるのでしょうか。実は、放射能泉の周辺に住む住民の癌の発生率はそれ以外の住民と比較して差がないとする報告、かえって低値であるという報告の両者があるのですが、癌の発生率が高いとする報告はありません。放射能泉に含まれている程度の放射能は、むしろ人体には有益であることがわかります。このことはホルミシス

いじわるじいさん

70年前に大連から引き揚げてきた義母も、戦死の弟を偲んでは泣いた実母も、「戦争さえなかったら」と言い続けた。二人が嘆く度に私は、女は戦争の犠牲者だと思った▼ところが、『私たちの（銃後）』（加納実紀代著、筑摩書房一九八七年）を読

んで、考えさせられた。戦時、女は国防（後に大日本）婦人会に加わり、旗を振って兵士を戦地に送り、慰問袋で戦意を昂揚させてきた。兵士達の銃剣は中国の人々を殺傷した▼本書には農村で国防婦人会発会式を目撃した市川房枝の感想が引用されている。女達は「恥かしそうだが、うれしそうでもある」。自分の時間を持てなかつた女が半日、家から解放されたのだ。市川は同婦人会にいふべきことは多々あるとしながら「これは婦人解放である」と書いた。その後遺族になった人もあっただろうと思うと切ない▼身も心も戦時体制にからめ捕られ、戦争に荷担しないでもいられることも批判することも不可能な時代だった。今はどうか。政府は戦争へと続く安保関連法案を、ますます強まる反対の世論を無視して、九月にも通そうとしている。母たちの嘆きが蘇る。私たちの無念に思いがいく。今は声をあげられるのだ。（今日子）

効果として知られています。

オーストリアのバード・ガスタインでは、洞窟療法というのが行われています。かつて金・銀の採掘が行われていた頃、ここで働いていた鉱夫が他の地の鉱夫よりも健康なことに気づき、その原因を探したところ、鉱内にラドンガスが豊富に存在していることが明らかになり、その後、廃坑を利用して治療が行われるようになりました。洞窟内でラドンを含む空気を吸うことで、リウマチ性関節炎の痛みが軽減してきます。

日本では鳥取県の三朝温泉が代表的な放射能泉です。(写真2)

4. よう素を含む温泉

よう素を温泉水1kg中に1mg以上含むと温泉と言えるのですが、昨年鉱泉分析法指針が改訂され、よう素を10mg/kg以上含む場合は療養泉の仲間になったのです。近い将来、よう素泉という療養泉名(泉質名)が出てくるかもしれません。海水が起源であることが多いので、ナトリウムと塩素を含むナトリウム―塩化物物泉、すなわち食塩泉の特徴を有していることがほとんどです。新潟県、千葉県、秋田県などに、よう素濃度の濃い温泉が存在していますが、温泉水

による素を含むうがい液のような殺菌効果はあるのでしょうか。

千葉県白子(しらこ)温泉のよう素含有量は温泉水1kg当たり約109mgです。このくらいの濃度になると、うがい液を指示通りに薄めた場合とほぼ同じよう素濃度になりますし、他のよう素を含む温泉でもうがい液の10分の1程度の濃度ですので、殺菌効果を期待できるかもしれません。ただし殺菌作用に関する報告は現在のところありませんし、うがい液にはよう素以外の成分も含まれていますので、きちんと効果を確認する必要があります。

また、温泉水の老化現象の影響で効果がなくなる場合もあると思います。ちなみに、北海道では食塩泉の条件を満たしている石狩温泉、釧路温泉、湯ノ沢温泉(占冠村)、また、冷鉱泉(ナトリウム―塩化物冷鉱泉)ですが「ヨードの湯」をキャッチフレーズにしている晩成温泉(大樹町)などがヨードを多く含んでいます。

5. メタ珪酸

メタ珪酸を高濃度に含んでいる温泉があります。メタ珪酸は、温泉の条件を満たすためには温泉水1kg中に50mgあるとよいのです

が、その3倍の150mg以上含んでいる温泉水があります。

皮膚のバリア機能に重要な角質細胞に変化する能力に与える温泉水の効果を調べた実験があり、角化を促進する温泉水にはメタ珪酸が多く含まれていることが分かりました。また、温泉水にカルシウムが含まれているのと同様に皮膚の角化を促すこと、メタ珪酸とカルシウムと一緒に含有するとさらに効果があることなどが報告されています。

全国的には、塩原温泉(栃木

県)、別府温泉、湯布院温泉などが、メタ珪酸を多く含む代表的な温泉地です。北海道では昆布温泉などニセコ町及びニセコ周辺の温泉、白金(しろがね)温泉、十勝岳温泉、然別(しかりべつ)温泉、旭岳温泉、登別温泉などがその代表格で、肌触りがとても柔らかく感じられます。メタ珪酸を多く含む温泉は、療養泉である重曹泉(ナトリウム―炭酸水素塩泉)とは別の形で、美肌の湯、美人の湯として最近注目されています。

ただし、「メタ珪酸温泉」という

呼び名はありません。各施設に掲示の温泉分析書でその含有量を確かめてください。

連載を終了するにあたり

さて、数回の連載で終了するつもりでしたが、連載を楽しみにしてくださる方、感想を述べてくださる方などの励みで、今回が8回目になりました。あと2回、とも思ったのですが話が冗長になりますので、今回を最後にしたいと思います。有難うございました。



写真1 北湯沢温泉 弱アルカリ単純温泉



写真2 三朝温泉 放射能泉

「北大百景」審査結果発表!!

きぼうの虹フォトコンテストも今回で3回目となりました。認知度が高まったせいか「北大百景」というベタなテーマだったせいか、6月8日から26日までの応募期間で64点の作品が寄せられました。応募作品のクオリティーも確実に上がってきているのが見て取れます。その中から6点しか選べないのは辛いのですが、特選1点、入選5点を5名の審査員により厳選いたしました。入選作品はそれぞれの審査員賞とさせていただきます。また、秋には昨年同様全応募作品の展示を予定しています。お楽しみに。応募していただいた皆さん、ありがとうございました。

特選

「一日の終わりに」

亀山 武志さん (遺伝子病制御研究所)

春の黄昏時のポプラ並木は、日々の疲れを吹き飛ばす美しい北大の風景。

●審査員コメント

ほぼ全ての審査員が特選候補として選んだ作品です。季節、時間、天候、構図など、北大人でなければ撮影するチャンスをとらえることができない写真です。また、写真表現の技術も秀逸しています。札幌の中心部にありながら、このような風景を見ることができると誇りに思うような一枚です。



学生委員会賞

「狐福」

竹内 寛人さん (獣医学部)

よく晴れた秋の日に。北大の農場にて。

●審査員コメント

大学構内でキツネを見ることができるとも北大ならではの。昼間に巡り合うのは難しいと思いますが、そんな中で偶然撮ることのできた写真。よく晴れた日の北大農場ということで、秋らしい色をしたキツネにほっこりします。



教職員委員会賞

「自然は私の勉強部屋です」

デスイ ウタミさん (環境科学院)

北大が美しくて広いです。北大の環境は勉強に快適な環境である。グリーンが好きで、北大好き。

●審査員コメント

正門からすぐに広がる中央ローンはみんなの憩い空間です。北海道大学キャンパスの日常の一コマを見事に捉えた写真だと思います。また、留学生さんが被写体に含まれており、北海道大学の国際化の現在と未来を感じさせます。

第3回フォトコンテスト

審査員：生協学生委員会、院生委員会、教職員委員会、北大教職員写真同好会、生協理事会室から各1名

*教職員写真同好会の皆さんには、きぼうの虹の表紙写真をはじめ、長い間お世話になっております。この場を借りてお礼申し上げます。

特選および各賞入選者の皆さんには、生協電子マネーチャージを贈呈いたします。



教職員写真同好会賞

「十八歳」

登坂 直紀さん（総合理系一年）

多くの人々が交錯する北大で物思いにふける十八歳、考えるほど時だけが過ぎゆく青春を表現しました。

●審査員コメント

長時間露光で撮影したことで、主役の存在感がとても強い写真に仕上がっています。周りの人の動きも絶妙に計算していることがうかがえ、何度も撮り直したのではないのでしょうか。撮影者の思いが伝わるすばらしい作品です。



院生委員会賞

「おさんぽ日和」

深田 真衣さん（工学部機械知能工学科）

18条の花壇一面に咲きほこるチューリップとおさんぽに来ていた近所の保育園の子たち。

●審査員コメント

毎年、春から夏にかけてよく幼稚園の子どもたちが散歩をしているのを見かけます。チューリップなどの花々や幼稚園児達の散歩を見ると、冬が去り春が来たことを実感します。そんなほっこりするような瞬間をとらえた写真で、非常に温かい気持ちになりました。



理事会室賞

「大野池の夜」

大村 洋平さん（大学院情報科学研究科）

北大祭三日目に大野池で撮影した一枚。キャンドルと屋台の明かりが非日常的な雰囲気を作り出している。

●審査員コメント

幻想的な情景をとらえた作品です。自然の中にあつつつ、キャンパスに学ぶ人たちの営み、息吹を感じさせてくれます。時は北大祭。お祭りらしい楽しさもあり、研究の一端に触れることも出来る、そんな思い出深いひとときを心に刻む一枚です。

心とからだ健康を考える

大学院教育学研究院 准教授

渡邊 誠



ある出来事について知っていることが、そこで経験した思いを、生涯誰にも話さず、自分一人の胸に秘めて終えること。これはやはり、よほどのことと言わなければならない。そこには、一種の日本の美学というものもあるかもしれない。語らないことの美しさ、なのでしようか。ときにそれが、墓場への道行きを急がせることがあつたとしても、人はどういうときに、このことは一生自分の胸に秘めておこう、と思うのでしょうか。誰からも、決して理解されまい、と思うとき。語ることで、誰かを不利な立場に追い込んでしまうとき。語らないことが、自分自身のこのころの平衡を保つ、唯一の方法であると感じられるとき。語らないという困難さに耐え続けることにまつわる自負の気持ち。：様々な側面がありそうです。

私たちに、自分のこのころの中にあることがらでも、それに触れることが難しく、かと言ってこのころの外に追い出してしまふこともできない、ということがあつた。そういうとき、そのことがらをそれにまつわる感情を含めて封印し、あらゆるものは引き返してしまふようなコーディングをほどこそうとすること、対処しようとするので、対処しようとするので、こうすると、とにもかくにもこのころの安定を保てるというものは、あるかと思ひます。一種の止血処理のようなものでしようか。

でも、良いことづくめということ、何につけなかなかないやうです。このやり方にも副作用はあつて、その一つは、コーディングがこころ全体に瀰漫したかのようになつて、他からの意見や感情が、その人の中に染み通つてゆかないやうな状態になる場合だと思ひます。これは、一種の頑なさのやうに感じられたりします。封印しようとしたことがらと関係のあることをはじき返すというのには理解しやういふことができるのではないかと、思ひます。自分の中にあるものを認める能力自



体が影響を受けるのでしようか、本質的な押付けがましさと呼びたくなるやうな、微妙でかつ根深いこころの働きが滲み出てしまふことが、あるやうに思ひます。

もつともこの側面には、良いこともあるという気がします。日本人が不得手とされる強い自己主張を行う際の、手助けをしてくれるやうに思ひます。自分の中の認め難い感情や思考を他者の中にあるものとして感知するやうなこころのメカニズムは、フロイトを始祖とする精神分析学の記述したところですが、自らを正しいとし、相手を間違つていると主張するには、ある面都合がよいのかもしれない。ある心理学関連の国際学会で、欧米の学者が、このメカニズムが国際政治の力動の中にも働いていると指摘するのを聞いて、なるほどと思つた記憶があります。

けれども、頑なさにしる押し付けがましさにしる、周囲にとつては、あまり嬉しいものではないやうに思ひます。とくに身近な人にとつては、それと、往々にして辛い出来事を胸に思ひます。自分についての重大な、往々にして辛い出来事を胸に

秘め続けてゆくというの、一つの生き方なのかもしれません。しかし、一人一人の生き方が尊重されるべきとは思ひつづも、それが周りに様々な影響を与えるのも事実であることとを思ひ合わせると、私は複雑な気持ちになります。ただ、自分の目の前にいる人が、こころの封印を解こうと決心したとき、この世の中にこんなにも苛酷な試練があつたのかと思ひ、思ひ、決してひるむまいとの覚悟と、それを可能にする訓練とを積んでゆきたいやうな思ひはあるのです。自分から出来ることがあるとしたら、そういうことかな、と。なかなかきりがない道行きではあるのですが。

とくに身近な人にとつては、それと、往々にして辛い出来事を胸に思ひます。自分についての重大な、往々にして辛い出来事を胸に

秘め続けてゆくというの、一つの生き方なのかもしれません。しかし、一人一人の生き方が尊重されるべきとは思ひつづも、それが周りに様々な影響を与えるのも事実であることとを思ひ合わせると、私は複雑な気持ちになります。ただ、自分の目の前にいる人が、こころの封印を解こうと決心したとき、この世の中にこんなにも苛酷な試練があつたのかと思ひ、思ひ、決してひるむまいとの覚悟と、それを可能にする訓練とを積んでゆきたいやうな思ひはあるのです。自分から出来ることがあるとしたら、そういうことかな、と。なかなかきりがない道行きではあるのですが。

焼きたてBAKERY
コップパン

学内に焼きたてパン屋さん

があるのをご存知ですか??

焼きたてBAKERY
コップパン 中央店1階
平日 / 10:00 ~ 18:00
土・日・祝 / 10:00 ~ 15:00

北大生協中央店1Fでは、焼きたてパンを販売しています！
毎日おいしい焼きたてパンを食べませんか？
また、この暑い季節に合わせて、カップのソフトクリームも販売中！
是非、中央店1F「コップパン」へお立ち寄りください！
毎朝10時から焼きたてのパンをご用意してお待ちしております！

第3回

植物園に行こう

植物園が周りにある博物館

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園 加藤 克

「植物園に行こう」、第3回目は「植物園の中にある博物館」を紹介します。

植物園の中央にある、洋風の建物をご覧になったことはあるでしょうか(写真1)。この建物は、明治15(1882)年に開拓使の博物館、札幌博物館として建てられたものです。開拓使のお雇い外国人ペートマンの設計によるもので、他の開拓使時代の建物と同様に星のマークが各所に施されています。開拓使の博物館は、明治10年に札幌仮博物館として、現在の北大キャンパスの南、借楽園と呼ばれる場所に設置されていましたが、施設が狭くなったためにこの博物館が建てられることになったのです。新しい博物館の完成とほぼ同じ時期に開拓使が廃止されたため、この建物は明治17年に札幌農学校に移管されました。この時期、農学校には演武場、現在の時計台の中に標本室がありましたが、博物館の移管にあわせて統合され、現在に至っています。130年以上前に設置され、今も継続している植物園の博物館は、日本の博物館の中でも三本の指に入る歴史を持っています。また、建物そのものも大きな改変なく利用され続けてきたことで、他の博物館建築とあわせて国の重要文化財に指定されています。

それでは、博物館の中に入って

みましょう。正面にはヒゲマの剥製がそびえたっています。他にも南極観測隊の一員として派遣され、余生を植物園で過ごした樺太犬のタロや絶滅したエゾオオカミ、北海道産のカワウソなどがよく知られている展示資料といえるでしょうか。また、津軽海峡に動物の境界線があることを見出したT・W・ブラキストンが収集した鳥類標本も学術的に重要な標本として展示されています。しかし、この博物館の魅力は、提示されていない情報を見つけ出すことにあります。展示の意図を明確にするため、ほとんどの剥製標本には採集された場所や日付の情報を提示していません。しかし、標本に付属しているラベル

や注記を注意深く観察してみてください。現在普通に観察することができるとも、「廿四年(明治24年)」(写真2)といった情報によって、いまから120年以上前に採集されたものであることがわかります。植物園を我が物顔で飛び回っているカラスと120年前のカラスはどう違うのでしょうか?

うか?

展示されている資料だけではありません。展示ケースをじっくり観察してみましょう。一部のケースこそ作り直されたものですが、大部分のケースは建設当初の様子をそのまま残しています。1枚1枚手焼きされたガラスは均質ではなく、気泡が残っていることがわかれると思います。博物館玄関の壁板もよく観察してみてください。頭の四角い釘(和釘とよばれる日本の伝統的な釘)が利用されていることが観察できるでしょう。130年の蓄積があるこの空間は、いろいろな情報を持っていると思います。何度来ても、新しい発見がある場所なのです。

最後に、この連載を注意深く読

んでいる読者の方であればお気づきかもしれませんが、ここまでの記述には不正確な表現が含まれています。植物園が開園したのは「明治19年」です。植物園の用地として、開拓使の牧羊場であった現在の場所が札幌農学校に移管された時には、すでに博物館は存在していたのです。つまり、「植物園の中にある博物館」ではなく、「植物園が周りにある博物館」が正しい表現なのです。現在は植物園も博物館も一体となって活動しているのですが、たいした違いではありませんが、博物館の入り口から植物園を眺め、博物館建設当初の様子(羊が草を食んでいた?)に思いをはせるのも一つの楽しみ方といえるでしょう。



写真1 博物館本館の外観



写真2 展示されているハシブトガラスに付属するラベル

北大生協には「学生・院生・留学生・教職員」の4つの組織委員会があります。

北大生協組織委員会報告

学生委員会

■第1回学生総代会議

6月30日に第1回学生総代会議を北部食堂にて開催しました。総代会を2015年度の総代活動のスタートと考え、年間を通して、組合員の代表として生協や学生委員会に関わってもらうことを目的としています。当日は学生総代とその友人26名の参加があり、学生委員の進行で7名の生協職員と生協店舗への意見交換を行いました。日々利用している中で感じていることだけでなく、生協の運営についての意見も活発に交流され、より組合員のための生協に参考となる意見を多くいただきました。今年度は、10月と12月にも開催予定ですのでぜひご参加ください。

■自転車無料点検

7月14日・15日に第2体育館前(保健センター横)で自転車無料点検の企画を行いました。学生生活110番を扱っているJBRさんと協力して2日間で約140台を点検したほか、今年6月に施行された改正道交法をはじめとした自転車マナーについての呼びかけも行いました。参加者からは「無料で見えてくれて助かった」といった声をいただき、安全な自転車ライフへの一助になったかと思えます。大学構内で自転車を使う方は多いと思います。事故が起こる前に日頃の点検の大切さを感じた企画となりました。

院生委員会

■院生交流ジンパ2015を開催しました!

院生による院生の為のジンギスカンパーティーを、今年も開催しました! 院生21名と生協職員1名合わせて22名が参加して北海道の風物詩であるジンギスカンを囲んで交流しました。幅広い研究科の方たちと交流することによって新たな知見を得ることができたと思います。



■院生委員会連絡先

<http://www.hokudai.seikyone.jp/~insei>
Email: hokudai_insei@coop.hokudai.ac.jp
院生委員会からのイベント等の案内を受け取れるML登録を希望される方もこちらのメールアドレスにご連絡下さい。

留学生委員会

■「さくらんぼとベリー食べ放題・小樽運河散策 バスツアー」を行いました。

7月25日(土)生協組合員とその家族対象に11カ国52人、赤ちゃん連れの友達家族や男性・女性の各グループの参加もあり、日本人は生協職員1名のみで、各国の言葉が飛び交うとてもインターナショナルな雰囲気でした。農園では予約発送用のハウスを開放していただき、普段食べることができない大粒で高級品種のさくらんぼのほか、ベリー類も食べ放題とあり、大人も子どもも満面の笑みで楽しめました。



何人かの女性は後ろで写らないようにしゃがんでいます



色とりどりの民族衣装が美しかったです

昼食を移動中の車内で食べて、運河散策時間を長くしました。天気予報が外れ雨に当たりましたが「潮祭り」も楽しんでいただき無事に帰礼。みなさんから感謝の言葉をいただきました。これから留学生の要望に沿った生協らしいイベント開催を工夫します。

教職員委員会

「きぼうの虹」長寿シリーズ「心とからだ健康を考える」を一冊にまとめ、発行することになりました。

執筆者の渡邊誠先生は、連載当初保健管理センターのカウンセラーで、学生相談室の相談員でした(現在は大学院教育研究院准教授)。テーマは「メンタルヘルス」ですが、ご自身の経験や日常のエピソードをもとに平易な文体で綴られた文章が読み手の心に穏やかに染みこむとても優しいエッセイです。



冊子は8月下旬頃から配布予定です。ご希望の方は、理事会室までご連絡ください。

【編集後記】

今号のフォトコンテストはいかがでしたか? 募集期間中は、送られてきた応募写真一枚一枚に感心し、また、撮影した方のその時の状況や思いを想像しながら、写真の楽しさにどっぷり浸かっていた日々でした。

人気シリーズ「湯けむりから見える現代人の健康」が、今号で終了となりました。執筆いただいた大塚吉則先生ありがとうございました。

■各種連絡先・北大生協理事会室
011-746-6218 (学内内線) 3285
seikyone@coop.hokudai.ac.jp